



サプライチェーン・レジリエンス 高度化支援サービス

不測時のサプライチェーンへの影響の最小化、迅速に修復・回復させる能力(サプライチェーン・レジリエンス)の高度化で、企業の事業継続性と競争力強化を支援します。

サプライチェーン・レジリエンスの強化の背景

従来型BCPの限界

地政学・災害・規制・ESG・サイバーなどの多様なリスクがサプライチェーン上で同時多発的に発生しており、単一のリスク事象を前提とした従来型のBCPでは対応に限界があります。

サイロ化されたレジリエンス体制

製品・サービスの安定供給の視点からサプライチェーン全体(上流から下流まで)を対象としたBCPと体制が未整備な企業が多く、拠点ごとの対応に留まっています。

サプライチェーンの多重化・複雑化

リスク分散のための部品や原材料調達の多重化やグローバルに張り巡らされたサプライチェーンが管理を複雑にし、サプライチェーン全体のリスクを把握することが困難になっています。生産停止、納期遅延、売上減少、製品回収、危機管理広報、代替サプライヤーの確保や緊急輸送の手配などのサプライチェーン途絶が企業に及ぼす財務的影響の事前把握が困難です。

サプライチェーン・レジリエンスに関するよくある悩み

01	主力製品やサービスの提供に関わる重要なサプライヤーのBCPやレジリエンス力を把握もしくは評価したい	06	災害・地政学・IT障害など、複合リスクを前提とした想定や対応策をBCPに組み入れたい
02	サプライチェーン全体に内在するリスクや脆弱性やボトルネックを把握したい	07	BCP(事業継続計画)策定・見直しやBCM(事業継続管理)に関するノウハウやリソースが不足している
03	調達・生産などの機能毎、もしくは工場毎にBCPが作成されていて、有事の際に製品・サービスの安定供給が担保される体制になっているかわからない	08	危機発生時の想定損失額や復旧期間がどの程度になるのか具体的に知りたい
04	BCP文書は存在するが、定期的な更新や訓練実効性評価が行われておらず形骸化している	09	財務的影響を定量的に示し、レジリエンス強化の必要性を社内に説いていきたい
05	BCPの内容がサプライヤーも含めた関係者間で共有・周知されておらず実効性が乏しい	10	AIやDX、GRCツールを活用してBCM(事業継続管理)や監査を効率化したい

プロティビティが提供するサプライチェーン・レジリエンス高度化支援サービス

企業の皆様が抱える課題や悩みにお応えるために、プロティビティは災害・地政学・IT障害・ESGなどのリスクに対応した「サプライチェーン・レジリエンス強化支援サービス」を提供します。

主要製品の供給網を可視化し、BCPの実効性評価や損失額定量化、対応力の平準化、モニタリング体制の構築等を支援。現状分析から施策策定・運用までを段階的に支援し、危機管理、IT、経営企画、内部監査部など関係部門と連携して企業全体のレジリエンス向上を図る統合型ソリューションです。

サービスメニュー

安定供給リスクに対するレジリエンス強化支援

安定供給BCPのリスク評価

主要製品ごとにE2E(EndToEnd)で供給網を評価し、安定供給に向けたリスク特定と対応策を提供

E2E BCPの策定

サプライチェーンBCPをE2E視点で評価し、製造現場や物流拠点の脆弱性を可視化。製品の安定供給と全体レジリエンスを強化する統合支援を提供

地震災害リスクに対するレジリエンス強化支援

首都圏直下型地震に関する勉強会

首都直下地震等の被害と規制を時系列で把握し、備えと対応を具体的に理解する前提知識を習得可能

最大損失額の計量化

拠点情報を基に最大損失額を定量化し、被害想定を踏まえた経営層との合意形成を支援

BCPの策定・見直し

地震リスクに備え、自社実態に即したBCPの策定・見直しを支援し、復旧力を強化

地政学リスクに対するレジリエンス強化支援

有事対応マニュアル(避難計画含む)の策定

台湾有事を想定し、リスクシナリオの導出と、避難計画・対応マニュアルの策定を支援

地政学リスクと台湾有事に関する勉強会

経済制裁や台湾有事に備え、各国の規制動向や影響シナリオに基づく対応知識を習得可能

地政学レポートの提供

地政学リスクに関する各国の動向や見通しを月次で提供し、経営環境の継続的モニタリングに活用可能

サプライチェーン管理のDX化支援

AI搭載GRCツールでサプライチェーンのDXを支援し、リスクの自動可視化と迅速な意思決定を実現

SCM BCP監査支援

主要製品ごとにE2Eで供給網を評価し、安定供給に向けたリスクの特定と対応策を提供



クライアントが実現できる価値

01	E2E視点で全体を統括し、拠点間バラツキや属人的対応を解消	04	初動から復旧・再発防止までを網羅し、場当たりの対応を回避
02	重要拠点やボトルネックを含めたリスクを可視化・定量化し、早期対応を可能に	05	経営判断と内部監査の両面を支援し、全社的なレジリエンス強化を加速
03	全社共通のBCP基準を整備し、形骸化や拠点ごとのばらつきを是正	06	台湾有事などを見据え、地政学リスクを前提とした対応力を強化

プロティビティについて

プロティビティは、企業のリーダーが自信をもって未来に立ち向かうために、高い専門性と客観性のある洞察力や、お客様ごとの的確なアプローチを提供し、ゆるぎない最善の連携を約束するグローバルコンサルティングファームです。25か国、90を超える拠点で、プロティビティとそのメンバーファームはクライアントに、ガバナンス、リスク、内部監査、経理財務、テクノロジー、デジタル、オペレーション、人材・組織、データ分析におけるコンサルティングサービスとマネージドソリューションを提供しています。プロティビティは、米国フォーチュン誌の働きがいのある会社ベスト100に10年連続で選出され、Fortune 100の80%以上、Fortune 500の約80%の企業にサービスを提供しています。また、成長著しい中小企業や、上場を目指している企業、政府機関等も支援しています。プロティビティは、Robert Half (NYSE: RHI)の100%子会社です。

プロティビティLLC

protiviti.jp

東京都千代田区大手町 2-6-4 TOKYO TORCH 常盤橋タワー24F
大阪府大阪市北区梅田 3-2-123 イノゲート大阪9F

Protiviti, Protivitiロゴは、Protiviti Inc.の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。その他の記載されている会社名・製品名は各社の登録商標です。
PJ2508



protiviti®